

 <p>一般社団法人熊本市保育園連盟</p>	<h1>市保連 だより</h1>	<h2>2024 (11月)</h2>	<p>令和6年11月1日発行 一般社団法人熊本市保育園連盟</p>
		<p>[第541号]</p>	<p>発行責任者 上野 誠之</p>
			<p>調査広報委員会</p>
			<p>委員長 今村 弘之 調査広報担当理事 藤川 顕彰 委員 竹下 賢一 富永 一吉 松間 詠蔵 村上 尚</p>
			<p>〒860-0004 熊本市中央区新町 2-4-27 熊本市健康センター新町分室 2階 TEL(096)322-0096</p>

就職フェア



令和6年9月21日(土)12時30分からくまもと県民交流館パレア10Fパレアホールにて熊本市保育園連盟 就職フェアを開催しました。

当日は、ブース出展に29事業所、熊本市公立保育所のブースもありました。パネル展示コーナーでは2つの事業所の展示がありました。保育士以外の職種を探している方向けの相談窓口やハローワーク熊本による就職・転職活動に関する相談コーナーもありました。



全体の来場者数は、84名(学生参加69%、一般参加31%)となり、昨年度と比較すると8名の来場者増となりました。

就職フェアを知ったきっかけとして、学生は「学内での就職ガイダンス」と回答した方が最も多く、学校への周知は今後も継続的に取り組んでいく必要があると感じられました。

一般の方は、今年度初めての取り組みであった「ハローワークからの郵送での案内」で就職フェアを知ったという方が5名。これまでの就職フェアは新卒:中途=8:2の割合でしたが、今年度は新卒:中途=7:3となり、例年と比較すると一般参加者の来場が多く見られました。ブースを5園以上まわるとギフトカードをプレゼントという、スタンプラリー実施の結果、5園以上訪問した方は全体の76.9%となりました。



来場者の会場内滞在時間も長く、終了の15:30まで熱心に各ブースで話を聞いている姿が印象的でした。



ワクワクドキドキ1day キャンプ そよかぜこども園



そよかぜこども園では、年長のマーガレット組が毎年「1day キャンプ」に出かけます。今年は、宇城市にある宮田農園さんを訪れ、「食と農の体験塾」に参加し、ピザ作りの体験をしました。グループに分かれ、生地を伸ばし、ソースをぬり、トッピングをのせます。ピザをピザ窯に入れると焼きあがるのをキラキラした目で見つめる子どもたちの

姿がありました。その後のクッキー作りでは、生地作りから体験しました。順番を決めて交代しながら生地をこねたらいよいよクッキーの形作りです。ウサギや猫など動物の形を作ったり、アンパンマンを作ったりと思いつきのクッキーが出来上がりました！ピザとクッキーが焼きあがったら、皆



で仲良く「いただきます！」アツアツのピザを「おいしい！」と夢中で食べる子どもたち、作ったピザやクッキーを交換しながら美味しくいただきました。お腹がいっぱいになった後は、住吉海岸公園へ行き海の中道を歩きました。ジンベエの像と写真を撮ったり、潮の満ち引きの勉強をしました。海岸で拾った貝がらは子どもたちの宝物です♪子どもたちの思い出に残るいい1日となりました。



みんなで笑顔につなげよう ひでみ保育園



創立50周年を迎える当園は、以前に比べると園児数も多くなり、園舎には子どもたちの賑やかな声が響いています。個性豊かな子どもたちの健やかな成長を願い、令和4年より、言語聴覚士の園内訪問支援を取り入れています。日頃の子どもたちの活動の様子から、言語面・生活面での支援の

アドバイスを頂き、違った視点から見てもらうことで新たな発見があり、子どもたちのことをより知ることが出来たように思います。また、日々の保育に良い影響を与えてくれたこの訪問支援をぜひ保護者の方にも伝えたいという思いで、保護者向けの『お話し会』を開催したり、面談にも同席して頂いています。保護者の方々にも好評で、今後も新しい取り組みを計画中



です。



いつも子どもたちを側で見守り、成長を願っている保護者や保育園の職員、専門的な視点を持つ言語聴覚士など、みんなで協力しながら、1人ひとりの子どもの笑顔につなげる保育を目指していきたいと思ひます。

子どもたちが大好きな大きな木 マリア幼愛園



マリア幼愛園は、令和六年四月に新園舎が完成し、水前寺で新しい生活が始まりました。子どもたちにとって、新しい園舎は、心の癒しを図り、なんだか、子どもたちもおおらかになったような気がします。園舎の窓からは、大きな木が見えます。子どもたちは、この大きな木

が、大好きです。園庭に出ると、木の根っこに腰かけて遊びます。

ある時、子どもたちが「木から卵の赤ちゃんが生まれたよ。」と知らせてくれました。よく見ると、木の幹に小さい、小さい半円の丸いでっぱりがありました。(卵ではなく木のでこぼこです。)子どもたちはそれを、優しく触りながら嬉しそうにしていました。木は、この暑い夏も影を作って、子どもたちを守ってくれました。子どもたちは、その影の中で思いっきり遊ぶことができました。



新園舎になり、環境は変化しても子どもたちの心はいつでも純粋で、探求心いっぱい、成長するエネルギーにあふれている存在だと改めて感じさせられる今日この頃です。



初めての夏祭りごっこ さくらぎ保育園



7月末、0・1歳児クラスで夏祭りごっこを行いました。事前に夏祭りにちなんだ物を作って保育室に飾り、子どもと屋台ごっこの製作を行う事で、夏祭りに対する興味が湧き、子どもたちはとても楽しみにしていました。

当日は少しでも夏祭り気分を味わえるよう、保護者の方にお願ひし、甚平を着て登園して頂きました。いつもと違う雰囲気笑顔いっぱいの子どもたち。



スイカ割りゲームでは、割る事ができると「やったー」と喜び、「頑張れ！頑張れ！」とお友だちを応援して大盛り上がりでした。子どもたちと一緒に作っ

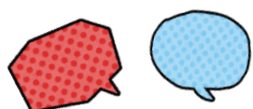


たわたがし、ポップコーン、かき氷等の屋台でお買い物をし、ヨーヨー釣り、輪投げ等のミニゲームをする中で、「いらっしやいませ〜」「ちょうだい」「ありがとう」等と沢山やりとりをしながら楽しみました。今後も子どもたちの「わくわく」「ドキドキ」を引き出せる様な、保育内容を考え、取り組んでいきたいと思ひます。



市保連だよりについてのアンケート

市保連だよりについてのアンケートを募集しています。
QRコードよりご入力ください。
いただいたご意見をもとに、調査広報委員会で検討していきますので、
ご協力をよろしくお願いいたします。

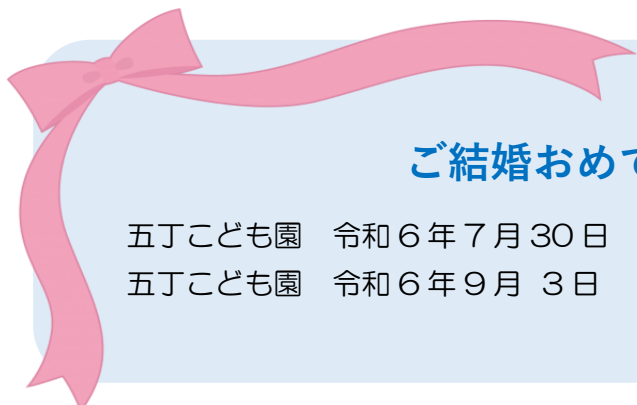


子どものつぶやき募集

子どもたちのつぶやきを募集しています。
応募いただいた中から市保連だよりで紹介させていただきます。
ご協力をよろしくお願いいたします。
※すべてを紹介できない場合もありますので、
ご了承ください。



 体 育 祭	11月2日(土)	 パークドーム熊本
 理 事 会	11月6日(水)	 熊本市国際交流会館 国際会議室
 園 長 会	11月19日(火)	市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室



ご結婚おめでとうございます



五丁こども園 令和6年7月30日 保育教諭 林 那緒 先生 (旧姓：酒井)
五丁こども園 令和6年9月3日 保育教諭 松本 夏美 先生 (旧姓：田中)